

令和3年度 学校評価 結果

学校法人 勢至学園 横内幼稚園 山田浩子

1 経営の重点に関わる事

幼稚園の教育目標 『心豊かで元気な子』

幼稚園の教育方針

子ども一人ひとりが安心感と信頼感を持って、様々な活動に取り組み、発達に必要な体験を得ていき、心身共に健やかな人間形成や子どもの育ちを援助し、生き抜く力を培う

2 学年の教育目標

乳児 1人1人が心地よく安定した生活リズムで過ごし、保育者と信頼関係をきづく

満3歳 自分の気持ちを表現し、受け止めてもらうことで園生活への意欲を高める

年少 基本的な生活習慣を身に付けるとともに集団生活に慣れる

年中 学級の中で安心して自分を出し、友達と遊ぶ楽しさを感じ取る

年長 クラスの中で一人ひとりが自己発揮し、友だちと協力し合いながら自主的に園生活を進めていくようにする

3 今後取り組むべき課題

- ・ 乳児クラスの0歳児から就学前迄の子どもの繋がりのある保育についてもっと研修を重ねていきたい。
- ・ 質の高い保育を目指し、学年をこえ職員同士が保育について話し合いが持てるように時間を作っていきたい。
- ・ 防災訓練・不審者訓練等、子供の安全対策については職員が常に危機管理を持ち、取り組む必要性がある。
- ・ コロナ感染対策を十分にしながら、他校や地域の方々と交流を持てる機会を作っていきたい

No.1 保育の専門性に関する評価 結果					
項目	内容		評価		意見・改善策
			A	B	
教師の資質・能力	①	挨拶、感謝の気持ちなどを気持ちよく相手に伝え、保育教諭として誇りと自覚をもった行動を心掛けている	A		<ul style="list-style-type: none"> ・教諭が自覚をもって行動している。 ・ヒアリハットの事例や事件事例研修はとて素晴らしいアイデアだと思います。 ・価値観が多様化する中で良く対応していると思います。
	②	園の教材や消耗品は節約して使い、気持ちよく使えるよう整理整頓をすることを心掛けている			
	③	組織の一員であることを自覚し、言われたことや助言を素直に受け止め実行にうつすことができた			
保育について	①	子ども達が安全に遊べるように園内に危険箇所はないか点検を行う	A		<ul style="list-style-type: none"> 園を訪問した際、職員が笑顔できちんと対応していた。どの職員もにこやかで、元気よく挨拶をしてくれるので元気をもらえます。 ・「ありがとうございました」と感謝の気持ちを表現できることは、資質能力が高いと評価します。 ・園の環境が素晴らしい為、子供の意欲を引き出すことが出来ている。 ・安全管理も行き届いている。 ・保護者や地域からの評判も良い為、誇りをもって励んで下さい。 ・個人情報管理は大切なので、今以上に慎重にして下さい。
	②	感染症予防対策として、園内の消毒、換気、を徹底して行う			
	③	子どもの様子をよく観察し子どもの健康管理を行う			
	④	子ども気持ちに寄り添いながら言葉にならないサインを受け止める			
	⑤	一日の保育を振り返り職員同士話し合いの時間を十分に持てた			
	⑥	子ども達が主体的に関わりたくなるような環境、教材を常に研究し、職員同士、保育内容を高めあっている			
保護者への対応	①	進んで挨拶をし、丁寧な言葉遣いや礼儀正しい振る舞いをすることができる	A		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の声を聴き、寄り添うことを今後も大切にして下さい。 ・保育の振り返りは大切ですが、働き方改革の流れも考慮し、効率よくできるようにしていけたらいいと思います。 ・コロナ禍の大変な時期に様々の感染予防グッズを設置していて、子供たちの為の配慮が出来ている。 ・子供の様子や園での様子等をすぐに知らせてくれる。
	②	保護者、園児の個人情報の管理について園の方針に従っている			
	③	保護者に伝えなければいけないことを適切なタイミングで報告できる			
	④	保護者との信頼関係を築き、保護者の意見を聞くことができる			

No.2 教育課程及び指導計画の編成と実施に関する評価 結果

項目	内容		評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
保育・教育目標 について	①	保育・教育目標の具現化向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	B				<p>・限られた時間の中で、又コロナの影響で大変な状況下でも、それぞれの、年齢に応じた体験や行事を実施し、子ども達がさまざまな体験ができたと感謝している。その中でも、特に自然体験等により、食べ物に対する考え方も影響し、家庭菜園も育むようになった。</p> <p>・子ども園となり乳児クラスを開始したことで、社会の役に立っている。</p>
	②	目標は、園や地域の特色を生かしているか					
	③	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか					
	④	目標は、前年度の反省を生かしているか					
	⑤	目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか					
指導 について	①	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	A				<p>・変わらない目標と時代の変化に合わせた目標を毎年話し合い、決めていくのはいいと思います。</p> <p>・行事も考えられていて、日本の伝統行事や参加型参観などコロナ禍でも交流の場など工夫がされている。</p>
	②	各教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか					
	③	環境の構成を意識した指導の方法や過程を常に工夫しているか					
	④	教材・教具を適切に活用しているか					
	⑤	評価結果を基に、保育の改善に努めているか					
教育 時間 週 間 数	①	教育週数を確保しているか	A				<p>・コロナ感染対策の中、教育週数や教育時間や預かり保育数が増える中、職員の働き方を工夫していくべきである。</p>
	②	登園・降園時刻と1日の流れは現状のままで良いか					
行事 について	①	行事の種類や実施回数は適切か	A				
	②	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか					
	③	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか					
	④	計画・実施・評価・改善の体制を行っているか					
	⑤	保護者の願いや意見を取り入れているか					

No.3 保育の専門性に関する評価結果

項目	内容		評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
分 享 体 制	①	能率的、合理的運営組織になっているか	A			<p>・各クラスの担任の先生や補助教諭など、それぞれの学年に応じ配置されていると思います。</p> <p>・経験豊富な先生と新任の先生とをミックスされている配置だと思っています。</p>	
	②	職務内容が明確で、協働できる体制になっているか					
	③	職員の配置は適材・適所か					
	④	係や仕事の分担・割り当ては適切か					
運 営	①	各種会議を適切かつ効率的に進めているか	B			<p>・お互いにフォローしやすい体制が作られていてバランスが取れている。</p> <p>・各学年に合わせた食育プログラムや自然体験等行事が組み立てられている。</p>	
	②	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか					
	③	打合せ回数・時間・内容は適切か					
学 年 ・ 学 級 経 営	①	学年・学級目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか	A			<p>コロナ予防対策や避難訓練、交通教室なども熱心に行っている。</p> <p>・避難訓練等時間ややり方を変え、自分の身を守る方法を主体的に考えられるように工夫されている</p> <p>・ITCの活用が進んでいる世の中で、効率の良い打合せや連絡方法を取り入れていくのは大切。</p>	
	②	学年・学級目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか					
	③	学年・学級目標に迫る短期・長期のねらいは、適切に設定しているか					
	④	同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか					
	⑤	意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか					
	⑥	評価・資料(諸記録)を集積しているか					
保 健 ・ 安 全 指 導	①	学年・学級経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか	A			<p>・繋がりがあある保育は大事な視点だと感じる。</p> <p>・打合せ時間の設定等も、コロナ感染防止のために必要最小限に行い、黒板に連絡事項を記入するなど工夫が見られる。</p>	
	②	避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか					
	③	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか					
	④	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか					

No.4 研究・研修・情報他に関する評価 結果

内 容			評 価				意見・改善策	
			A	B	C	D		
園内 研究 研修	①	研究主題は、保育・教育目標の具現化につながつものであるか	A					<p>・研修に希望者全員が行ける体制が整っている。</p> <p>・朝礼で研修報告も簡単に伝えられていいことだと思います。</p> <p>・職員同士意見交換の様子がよくわかり高評価です。</p> <p>・日々の保育活動中にでき得る範囲での研修ができればいい。</p> <p>・職員はよく研究し、子供たちと積極的に程よい距離感で、関わりいろいろな事に興味をむけている。</p> <p>・新しい園舎や遊具・設備が大満足している。</p>
	②	園内研修の計画・運営は適切か						
	③	研究の成果が日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させているか						
	④	研究の実践に幼児理解が深まりを見せているか						
園外 研修 研究	①	各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか						
	②	各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか						
情報 について	①	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか						
	②	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか						
	③	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか						
施設 設備	①	園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか						
	②	遊具・用具・教材等を活用しやすいように整理保管しているか						
	③	不審者等に対応する周到的配慮を行っているか						
	④	掲示板、掲示場所等を適切かつ効率的に活用しているか						
経出 理納	①	各種会計を適正かつ適切に処理しているか						

NO.5 開かれた幼稚園づくりに関する評価 結果

内 容		評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
他校種間交流・連携	①	他校種との年間交流計画は、保育・教育目標や課題に沿ったものになっているか	B			<p>・コロナ禍の中でも様々な工夫が十分に見られた。</p> <p>・今後も社会総がかりでの子育てを目指して行ってほしい。</p> <p>・コロナで先生との交流機会が減り、新しい先生が把握しづらかった。名前を顔が一致できるようにしてほしい。</p> <p>・コロナ収束後には近隣の皆さんともっと交流し、地域の皆さんに好かれる幼稚園を目指して下さい。</p>
	②	他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮援助・指導を行っているか				
	③	指導者同士が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対するの				
		理解を深め、援助について共通理解を図っているか				
	④	参観や保育・授業等に参加するなどして、他校種教育を理解しているか				
	⑤	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか				
家庭・地域社会との連携	①	参観時間を制限せず、保護者以外にも対象にした参観日等を設定しているか			<p>・コロナ禍の中でもやれる範囲で工夫し、行事をこなしている。</p> <p>・今年初めての試みである、参加型参観は日々の子どもたちの自然の姿が見れ、行事等にも参加できて良かった。</p>	
	②	保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か				
	③	(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか				
	④	地域の行事に参加し、地域の文化や生活に触れているか				